

育成 ニュース

発行元 (一社)京都手をつなぐ育成会

京都市右京区西京極新明町 38 番地 3

Tel:075-322-1070 Fax:075-322-1071

ホームページ <http://kyotoikuseikai.or.jp/>

メール: jimu@kyotoikuseikai.or.jp

第31回 京都市知的障害児・者福祉研修大会 報告

令和5年11月25日(土) 13時15分～
「障害者福祉制度の現状とこれからを考える」を
テーマに、ハートピア京都にて開催されました。

ご来賓の方々を含め、たくさんの方にご来場
いただき、主催者・来賓の挨拶後、3名の方に
ご講演をいただきました。

今後の知的障害児者の「暮らしぶり」や「学び方」
を考える大変有意義な研修大会となりました。



◇全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村あおい氏

中央情勢報告として、令和6年4月に改正の総合支援法の内容等、障害者福祉制度の現状と今後の展望についてご講演いただきました。令和6年4月からの法改正についても詳しく説明していただきました。

◇京都市立北総合支援学校 児童保護者 松倉英亜氏

小学4年生男児のお母さんで、お子さんが、保育園から地域小学校の育成学級そして総合支援学校に転入するまでの経緯と、親の立場として感じたこと、今後への願いについてお話しされました。

インクルーシブ教育について本当に適切かどうか検討するべきであることを述べられました。

◇佛教大学社会福祉学部教授 田中智子氏

調査結果をもとに、回答者の京都市に暮らす障害者・家族の生活の実態、それによってわかった多くの課題についてお話しされました。暮らしの場の十分な選択肢について課題があることを説明されました。

今回の講演で、障害者と家族にも当たり前前の生活・権利があり、それには声を上げ続けることの必要性を感じました。

(研修委員 中山・伊藤)

福祉研修大会報告……① 福祉研修大会アンケート報告……②③ 70周年記念事業「案内」……③ 組織だより……④
 青年学級だより……⑤ 京遊連様より助成金……⑥ 署名協力依頼について……⑥ ゆうあいボウリング大会……⑥
 ふれあい作品展・発表会「案内」……⑦ 日帰りバスツアー報告……⑦ 京親協コンサート開催……⑦ 賛助会員名簿……⑧
 専門家による講座「案内」……⑧ 活動計画……⑧ 相談件数……⑧ 支部だより……⑧

第31回 京都市知的障害児・者福祉研修大会、アンケート報告

1. 研修大会の感想・ご意見

- 目の前に迫った課題でしたので聞き入りました。
- とても関心があり、聞いて良かったです。
- お三方のお話をお聞きし、どの様に生活していくか、その都度自分ならどうするかを考える事が出来ました。
- 田中先生のお話で、困ったさん同士の助け合いは共倒れにならないようにと言われました。そうならない様にどうしていくか考えさせられます。
- 新しい話が聞けて、今後の勉強になりました。
- 北総合のお母さんの頑張りや、自身の昔の困った時のことを思い出しました。
- アンケートに基づいた、佛教大学の田中先生の親離れについて、わが家の子どもの今後を考えるアドバイスのように思えました。
- とても中身の濃い内容でした。
- 又村さんの中央情勢報告で、これからの一番関心の深い成年後見制度の改正点が知れて、（親の要望が反映されてきたこと）嬉しく思いました。
- 法律的なことや中央の動きなど、わかりやすく説明していただいて良かった。
- 成年後見制度の見直しは期待している人が多いと思う。
- 田中先生のお話の中であった、家族の間で話せてないのが多いというのは少し残念でした。
- 松倉さんのお話で、学校教育への親の思い、2年生の時に北総合支援学校にかわられたことは理想と現実の違いを実感しました。
- 又村様の中央情勢報告もとてもわかりやすく参考になりました。
- 松倉様のお話は同じ親としてとても共感が出来、障害のないお子様を育てられている親御様にも聞いていただければいいな・・・と思いました。
- 田中先生のお話は、現実をしっかりと知ることが出来、自分自身の反省にもつながりました。
- 「老いる権利」という言葉が心に残りました。親が含み資産とならない制度をぜひ、実現して欲しいです。
- じかにお話が聞けることで関心も高まる。もっと意識を持たなければ、と思いました。
- 松倉さんの親としての思い、赤裸々で伝わってきました。
- 大変興味のある研修でした。本日の課題としては、時間不足と感じます。
- 自分自身が高齢で障害者と暮らしているので身につまされて聞きました。現実としては確立されていない。小さくなって過ごしている方が多くなっている。今日の講演の部分が少しでも実現してほしい。

2. 次回の研修大会に希望するテーマ・内容

- ショートステイ・グループホームの利用をする時の、本人への説明の仕方。
- 親離れの段階。
- 親亡き後の住まい・暮らし。一人暮らしの制度を具体的に知りたい。
- 親だけでなく、きょうだいにも参加してもらえらる研修会が開けたらと思う。
- 成年後見制度の見直しについて。
- 保護者のお話を、もう1～2名増やしてほしい。

- ・何歳になっても、どの様に親子自立していけるか、課題は尽きないと思います。地域の中で、どの様な暮らし方があるのか、自立について。
- ・制度の改正について、深掘りして聞きたい。
- ・佛教大学田中先生のお話をまた聞きたい。
- ・暮らしや医療についてのテーマ。

3. 京都手をつなぐ育成会へのご意見・ご要望

- ・障害のある方々が輝ける社会の実現のために、京都手をつなぐ育成会の理念をこれからも伝えていってください。
- ・若い方の入会が増えるように。
- ・親が高齢化していく中、きょうだいの方にも参加してもらえるような会を進めていけたら。
- ・お互いに状況を話し、情報交換につながる場を増やしてほしい。
- ・京都手をつなぐ育成会がどんな活動をしているのか、そういう情報や報告を伝えて欲しい。
- ・制度と現実とのギャップについて。
- ・重度障害の息子の将来を考えると不安です。育成会では、一人で集合できない人に対する活動などが少ないように思っています。もっと話し合っていく場が必要だと思います。

♣多くの皆さまからアンケートにご協力をいただきました。貴重なご意見を今後活かしてまいります。ありがとうございました。

Part 2

70周年記念事業の実施について

育成ニュース11月号でお伝えしました、70周年記念事業の詳細が決定いたしましたのでご案内します。

(1) 70周年記念祝賀会

日時：令和6年3月10日(日)

午前11時～午後2時(予定)

第1部：記念式典(功労者表彰他)

第2部：パーティー(華やかな軽食を

いただきながら、思い出話をして楽しい時間を過ごしましょう)

会場：京都テルサ(南区九条新町下る) 東館3階大会議室

会費：一人につき3,500円(当日の受付でいただきます)



申込：2月13日(火)までに、

支部又は育成会事務局(Tel322-1070)まで

(2) 会員への記念品配付

全会員を対象に、支部を通じて3月末頃までに、記念品(育成会工房製作)をお配りします。

(3) 次回の機関誌「いくせい」を「70周年記念特集号」として発行します。

組織だより 令和5年12月号

★第14回権利擁護セミナー

11月7日（火）、全育連権利擁護センター主催の標記セミナーにオンラインで参加しました。

知的障害者の恋愛、結婚、子育てを支援されている、社会福祉法人南高愛隣会（長崎県）の支援者と、結婚されている二組の障害のあるご本人からのお話を聞きました。課題もありますが、ご本人の思いを尊重し、支援者がネットワークを作って支えていくことで可能になることがある、と思いました。

★令和5年度 障害福祉委員会

11月8日（水）、京都市社会福祉協議会の標記会議が行われました。京都市への「今後の障害保健福祉施策に関する要望書（案）」について他の障害者団体とも話し合いました。災害時の要望もありましたので、学区社協が地域の障害者と連携して訓練等に障害者の参加を促す等、積極的にリードしていただきたい、とお願いしました。

★第30回 障害のある市民の雇用フォーラム

11月8日（水）、総合支援学校生徒の進路開拓をめざす「巣立ちのネットWORK」、京都市・京都市教育委員会主催でフォーラムが開催されました。勤続5年や10年の本人と企業が表彰等を受けられました。進路指導の先生から、今年度、高等部3年生卒業予定者230名のうち、企業就労希望者が90名おられるとお話がありました。人材不足や、法定雇用率のアップ等で、障害者を雇うことに積極的な企業も増えているそうです。ハローワークの方からは、「障害のある方の雇用に関する支援」についてお話がありました。

★京都市みやこユニバーサルデザイン審議会、第1回みやこユニバーサルデザイン普及推進部会

11月9日（木）、標記会議に出席しました。ユニバーサルデザイン普及推進に係る庁内等への働きかけの状況報告がありました。また、普及推進について意見交換をしました。ユニバーサルデザインの認知度向上に向けて、もっと広報していく必要があるという意見を述べました。

★令和5年度京都府、京都市への要望書について

京都障害児者親の会協議会では、今年度も京都府（11月15日）、京都市（11月29日）に要望書を提出し、その返答も頂きました。他の障害児者団体と合同の要望ですが、育成会に共通することも多く、強度行動障害児者への支援体制の強化や在宅支援に加えて、本人の年金の増額や、福祉職員への報酬の見直し等も要望しています。

★令和5年度 法人間連絡協議会

11月30日（木）、京都テルサにて、4年ぶりに標記会議を開催しました。京都育成の会4名、美山育成苑3名、いくせい京都1名、京都手をつなぐ育成会から8名（工房所長1名含む）の出席でした。各法人から現況報告のあと、意見交換を行いました。新しく役員になられた方もおられ、活発に交流ができ有意義な会となりました。

（組織委員会）

〜〜〜11月青年学級だより〜〜〜

音楽隊がやってきた ♪

芸術の秋、11月5日と19日に「音楽のとびら」さんが来られました。
京都教育大学の上野さんを団長とする、いろいろな大学の学生さんによる吹奏楽団『音楽のとびら』は、昨年発足され、生演奏を各所に届ける活動を活発に展開されています。(放課後デイサービス、ライトハウスなどでも演奏)

そして今回は念願かなって、青年学級日曜教室に来て下さったのです。



トランペット

トロンボーン

バリトンサックス

パーカッション(ドラム)



パーカッション(ドラム)

コントラバス

クラリネット

フルート

ピカピカの楽器を目の前にして、みんな大盛り上がりでした。

一つずつの楽器紹介もしてくださり、形や音の違い、鳴らし方の様子をじっくり学びました。
ジブリの曲、ミッキーマウスマーチ、花は咲く、など良く知っている曲でとても美しくそして迫力のある演奏でした。本当に生が一番!!

♪USAのリクエストがあると、すぐに応じてくださったり、トランペットを触らせてもらった人もあり、フレンドリーな楽員の皆さんに心からの大きな拍手が鳴りやみませんでした。帰る前には控室の団員さんに「ありがとう」「楽しかったです」「また来年も来てくださいね」と、みんな挨拶をしていました。音楽が素敵な交流をうみだしてくれましたね。

今から次回の演奏が楽しみです。「音楽のとびら」さん、本当にありがとうございました。

今後とも末永いおつきあいをよろしくお願いします。 (青年学級♪担当 小島恵子)

育成ニュース11月号に掲載した「親睦大運動会」紅白玉入れの表彰チームに誤りがありました。

正しくは 優勝 中部支部 2位 伏見支部 3位 東部支部 でした。

訂正してお詫びいたします。

京遊連様から助成金をいただきました

11月29日（水）、京都ブライトンホテルにて、育成会を含む23の福祉団体や京都市等とともに、公益財団法人京遊連社会福祉基金様から活動助成金をいただきました。

育成会は毎年、本人と家族の交流を深める事業に助成金をいただいております。今年度も30万円をいただきました。本人活動のために使わせていただきます。



全国育成会連合会からの署名協力依頼について

全育連から、旧優生保護法最高裁判決に向けての署名協力依頼が届きました。皆さんもご存知のとおり、旧優生保護法に基づく強制不妊処置の被害にあった方々が、国を相手取って裁判を起こし、来年には最高裁判所大法廷で審理が予定されています。この裁判は、2018年1月に裁判がスタートし、既に4つの高等裁判所で、国に賠償金を払うよう命じる原告勝訴の判決が出ました。しかし、今年6月の仙台高裁では、既に20年が経過して時間切れであり、国に責任を問えない除斥期間が当てはまると判断され、原告は負けてしまいました。

旧優生保護法による強制不妊手術は、日本国憲法のもとでの他に類をみない人権侵害であり、知的障害者も被害にあっていることが確認されています。そのため、今回の署名活動については、育成会としても積極的に取り組む必要があります。「20年経ったから、国に責任はない」というのではなく、被害者にきちんと向き合った判決を出してもらえるよう、署名活動に取り組みたいと思います。各支部での署名集めをお願いいたします。

1月中を目途に各支部でまとめていただき、本部事務局までお願いします。

令和5年度 京都市ゆうあいボウリング大会

- 日時 令和6年2月17日（土） 午前10時30分競技開始（10時15分集合）
会場 MK ボウル上賀茂（京都市北区上賀茂西河原町1-1）電話 075-701-2131
参加資格 京都市内在住で療育手帳の交付を受けた 満12歳以上（令和5年4月1日現在）の知的障害者
定員 60名 但し、定員になり次第締め切ります。
競技規則 全日本ボウリング協会競技規則に準ずる。
2ゲームの合計得点により順位を決定する。
表彰 各レーン1位の選手にメダルを授与する。
参加料 無料
その他 成績は、次年度の「全国障害者スポーツ大会」選手選考の資料とする。
申込み 育成会事務局 ☎322-1070 に1月26日（金）までにお申し込み下さい。
定員がありますので、お申し込み頂いても参加できない場合もありますのでご了承下さい。
個人参加ですので、各自現地に集合して下さい。



2年ぶりに「ふれあい作品展&発表会」を開催する事になりました。
日頃、制作されている作品や練習の成果を披露して頂きます。軽食や各種販売も行います。
ぜひ、足をお運びください。

～記～

日 時	令和6年2月18日(日) 午前10時～午後3時
会 場	西寺育成苑 (南区唐橋平垣町64-3)
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西大路駅下車 徒歩5分 ・京都市バス「西大路駅前」又は「九条御前通」下車 どちらも徒歩5分 *駐車スペースはありません。最寄りのコインパーキングをご利用下さい。
内 容	3階 作品展&ステージ発表 1階 山科工房コーヒー、西寺育成苑クッキー、軽食、和ショップ販売 等

入場無料



日帰りバスツアー 神戸どうぶつ王国に行って来ました!

例年、12月に開催されていた事業企画部主催の日帰りバスツアーですが、少しでも暖かい方が良いのでは?ということで、今年は、11月18日(土)に企画しました。

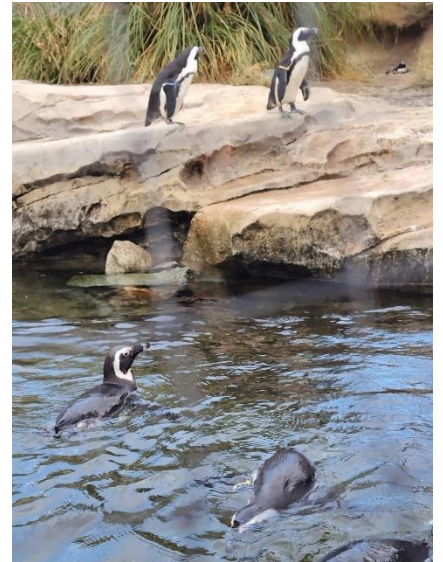
集合場所も2カ所設けて、本能寺会館前と四条大宮観光バスターミナルです。途中、吹田サービスエリアで休憩して、神戸どうぶつ王国に到着しました。

まずは、皆さんで、二段重ねの『たこの炊き込みご飯』の松花堂弁当を美味しく頂きました。

その後は、バスの出発時間まで、それぞれのペースで、園内を散策です。驚いたことは、園内案内のパンフレットは無く、QRコードをスマートフォンで読み込み、検索しながら散策することでした。園内では三々五々自由に過ごしました。各種イベントを見に行ったり、アウトサイドパークではコスモスを摘んだり、テーブルを囲んで久しぶりにお会いしたお友達と話が弾んだり、日頃出来ないゆっくりした時間を過ごすことができました。

帰りには宝塚北サービスエリアで休憩、お土産も購入して、京都にはほぼ定刻に到着しました。

寒くなる予報で曇り空ではありましたが、ほぼ傘のお世話にならずに、無事帰って来ました。
楽しい一日を過ごしました。(尾高 副会長)



京親協コンサートが開催されました

12月4日(月)、京都テルサ・テルサホールにて、京親協コンサートが開催されました。育成会からは13名が参加し、アンサンブル・ハーティブリッジの7名の皆さんによって演奏されるクリスマス曲など素敵で楽しい曲の数々に、ほのぼのとした気持ちで楽しいひと時を過ごすことができました。



賛助会員にお申込み頂き心より感謝申し上げます（敬称略）

高橋 由紀 大柳 久美

第2回 専門家による講座のご案内

日時 令和6年2月6日(火) 10:00~12:00
 場所 京都手をつなぐ育成会事務所 3階会議室
 テーマ 『いぐさ荘とグループホームの現状と課題』
 講師 知的障害者支援事業所“七” 所長 櫻井 基生氏
 申し込み 育成会事務局 075-322-1070
 締め切り 令和6年1月30日(火) 定員25名



【1月活動計画】

- 7 青年学級（初詣）
- 8 はたちを祝うつどい
- 11 コールいくせい練習（ひかり学園）
- 13 役員例会
- 18 法律相談
- 21 青年学級（おもしろ工房ものづくり）
- 23 文化委員会
- 24 支部長会
- 25 コールいくせい練習（ひかり学園）
- 27~28 全国大会（愛媛県）

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

≪11月相談件数≫

法律 3件 教育 2件 療育 14件
 施設 1件 就労 2件 弁護士 1件



令和6年の法律相談 9:30~12:30

1月18日(木) 担当弁護士 岩崎 智加氏
 当番の相談員もいます。お気軽にお越しください。

【支部だより】

上京 12/3 みんなでアートを楽しもう（西陣会）
 中京 1/28 新年会（京都アスニー）
 右京 1/21 新年会（ホテルピナリオ嵯峨嵐山）
 伏見 1/28 新年会（咲蔵）



知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない…
 成人病や生活習慣病に備えたい…
 他人の物を壊してしまった…
 虐待・雇用現場での差別など
 人に相談しにくい悩みがある…

このようなお困り事に心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社 0120-322-150
関東財務局長（少額短期保険）第14号
 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
 【2020年1月作成 19-TC06633】

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
 URL: <http://www.z-kyosai.com/>

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**
小規模医療共済株式会社（東京都）100円型定期

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**
小規模医療共済株式会社（東京都）2019年型定期

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店（資料請求・その他お問い合わせ）

株式会社 京都インシュアランス
〒604-8141 京都市中京区朝顔町通高倉西入泉正寺町334 日昇ビル2階
 京都フィナンシャルパーク内
 TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846 <https://www.kyoto-insurance.com/>